

基礎医学委員会分科会の設置について

分科会等名：IUPS 分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	基礎医学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>生理科学は、生体機能のメカニズムを分子・細胞・臓器・生体システムの各階層において、また階層間を連結して理解することを目指す学術分野である。国際生理科学連合 (International Union of Physiological Sciences : IUPS) は、生理科学の様々な分野を統括する国際学術団体であり、日本は1953年のIUPS設立当初から欧米諸国とともに中心的な役割を果たしてきた。日本は、これまでに、IUPS コンgressを2回 (1965年、2009年) 主催し、また、IUPSの下部組織であるアジア・オセアニア生理学会連合 (Federation of Asian and Oceanian Physiological Societies : FAOPS) のコンgressを2019年に主催した。さらに、現在、日本からIUPSに第2副理事長と理事を、FAOPSに事務局長を輩出し、その運営に活発に参画している。</p> <p>我が国の生理科学のさらなる発展と国民への成果還元のために、国際連携と学際協力の舞台となる IUPS への持続的な参画と貢献が必要不可欠であり、基礎医学委員会のもとに IUPS 分科会の設置を提案するものである。</p>
4	審議事項	<p>1. 生理科学研究における学術的国際連携に関する事項</p> <p>2. 国際学術団体である IUPS 及び FAOPS の活動への参画に係る審議に関する事項</p>
5	設置期間	令和5年10月1日～令和8年9月30日
6	備考	※ 事実上第25期より継続